



WEEKLY REPORT

No.1563

<本年度クラブ会長方針>

変革の第一歩を。  
更なる魅力あるクラブへ、結束、共に行動を!

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 春日井和良 事務局 名古屋市中区栄4-7-10 栄第8ロイヤルビル6F  
幹事 近藤 明美 電話(052)251-0181 FAX(052)251-0337 〒460-0008  
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org

奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

<2021-22年度 R.I.テーマ>  
R.I.会長 シェカール・メータ

第1837回例会

職業奉仕月間  
令和4年1月13日(木)  
年男年頭所見  
於 名古屋東急ホテル  
会員51名

出席計算数  
51名中51名出席  
出席率100%  
前々回出席率100%

例年プログラム

★米山奨学生挨拶・奨学金受授与  
★年男年頭所見

ロータリーソング

「奉仕の理想」 (歌唱なし)

ゲスト

米山奨学生 馬 健淋

ニコボックス

年男年頭所見楽しみにしています。  
春日井和良  
年男の皆さんのお話 楽しみにしておきます。  
近藤 明美  
年男です。よろしくお願ひします。  
木村 吉伸  
年男の皆さん、頑張ってください。  
楽しみにしています。

渡辺 観永・尾上 昇  
岡村 隆徳・高木 政義  
年男の皆さん頑張ってください!  
林 順治  
年男です。よろしくお願ひします。  
仲林 宏昌  
新春夜間例会、誠にありがとうございました。  
また年賀状で不備のございました。

あった方々、大変失礼いたしました。  
横川 誠人  
丹下さん、憲一さん、巳千彦さん  
先日は大変お世話になりました。

大上 晃延

昨年のゴルフの回数が初めて103.5フンドとなりました。皆様にご遊んでいただけの結果です。岡田 尚彦  
照井さん入試合格おめでとう。誕生日です。  
横井 衛

昨日まで郡上の鷲ヶ岳スキー場に行ってきました。健康第一、今年もよろしくお願ひします。

吉田 隆彦

会長挨拶

春日井和良

皆さんこんにちは。お正月気分もそろそろ抜けて、正常運転に戻られている頃でしょうか。巷では感染者がうなぎ上りで増え、この先どうなるのやら、悩ましい限りです。今日の例会は、新春恒例「年男の年頭所見」となっています。寅年の皆さんがどの様に吠えられるのか大変楽しみです。

それでは、今日のゲストを紹介いたします。米山奨学生馬健淋君です。さて、私は昨年12月に満70歳になりました。70になるといろいろなことがあります。病院の会計窓口で健康保険証の他に高齢者受給者証を見せて下さいと言われたんです。70歳になって分かったことな



んですが、70歳を前期高齢者というのです。70歳になると、協会けんぽから「健康

保険高齢受給者証」というのが交付されるんですね。医療機関の窓口で健康保険証とこの「高齢受給者証」を提示しなくてははいけません。一部負担金の割合がこの高齢受給者証に書かれているんですね。1割2割、3割とか。私の場合は未だ現役なので3割負担になっています。この「高齢受給者証」は毎度、健康保険証と一緒に提示しないといけないので、失くさないよう気を付けたいと思います。他にもあります。嬉しいことにゴルフ場利用税が非課税になります。知らなかったのですが、ゴルフ場利用税と言っているのは「ゴルフ場によって税額が違つたんですね。調べてみたら、ゴルフ場の利用料金によって愛知県の場合は1,150円から5,000円迄6段階になっています。70になるとティーショットもシルバートニーから打たせて貰えるし、いいことがあります。もう一つ、70になって良かった事。私、毎年スキーで木曽福島スキー場によく行くんですが、ここはスキーヤーオンリーで御岳を真正面に、横に乗鞍を見て滑れるん

で気に入っているのですが、このリフト券が一般は1日4,300円、50歳から3,300円、70歳からさらに500円下って2,800円になります。これ、いいことか、日本は老人に優しい国ですね。ただもっとも、ゴルフもスキーも健康で体力がないと享受できないので、健康体力づくりに励まないといかんなど、思っ今日この頃です。

まさか、自分が70歳になるなんて信じられませんが、現実なんですね。でも、我が大須ロータリークラブにはまだまだ元気な先輩が大勢みえるので、負けずに頑張らないといかんですね。今日は自分事を話してしまいました。失礼を致しました。

寒さでコロナ、皆さん充分気を付けてお過ごしください。ありがとうございました。

年男年頭所見

飯田 昭夫

ロータリークラブの皆さんこんにちは！今年も寅年の中でも最強の五黄の寅年です。私は昭和25年の五黄の寅年生まれで、今





年、五黄の寅となりです。前回の五黄の寅は1986年(昭和61年)バブル経済の始まりの年で、最高の金運の年といわれます。

虎は獲物を求めてうろたうろたうしています。私もじっとしていることができず、平成10年以降、危険な動物だったのせいで、名古屋という檻から脱走して名古屋、徳島、東京の大学での大学教育から始まり、大学院研究科長・副学長理事と、教育と大学経営の経験もしました。そのほか、内閣府、文科省、経産省等の審議委員等も并理士業務と共にやってきました。この活動もロータリークラブの活動と同じように楽しかったのですが、東京生活が増え、皆様には迷惑をおかけしています。まだまだ檻に戻っていただけません。皆様もぜひ、その誰かが檻に戻っていただけたらいいなと思います。

「JUNIOR」(五十里孝幸の)と言われながら、実際の寅年は、五黄の寅年を除き、株の暴落の年が多いです。技術力の低下にプラスして「コロナ」の影響もあり、景気回復は難しいですが、それはいつまでも今年は五黄の寅年です。新技術開発からの景気回復を期待しています。

年男年頭所見 鬼頭 茂成

2001年入会会の鬼頭茂成です。

1950年生まれて今年の回目の寅年で72歳となります。自分の人生を振り返って見ると、20歳から30歳まではあっという間に過ぎた記憶がありますが、それと同じように還暦からあつこう間に72歳が来てしまいました。と言っていることは、これから楽しい人生が始まるというところのように思います。ロータリークラブを楽しみ、合唱団で歌い、化石や鉱物を追いかける毎日を生きることが思っています。皆様これからますますお付き合いををお願い致します。

明けましておめでとございます。今年もよろしくお願ひします。今年の私はこの回目の年男です。5回目からの12年の間に、2014年1月の右脛骨高原骨折、粉砕骨折から始まり、2015年11月破裂性左椎骨動脈解離も膜下出血、2016年6月大腸憩室破裂、2019年11月帯状疱疹、2021年6月脊管狭窄症の為に視鏡下脊柱管拡大手術と幾度となく生命の危機、趣味であるゴルフの危機をくぐり抜ける事ができました。

年男年頭所見 神野 邦利

7回目、欲を言えば8回目の年男まで、平穩無事な12年24年を過ごせばと願っております。



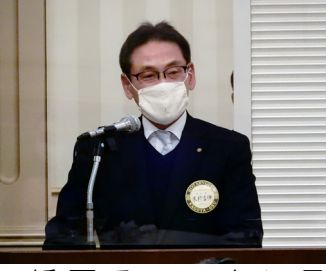
2019年4月にこの名古屋大須ロータリーに入会させていただきました。早3年が経ちました。昨年はSAAという大役を仰せつかりました。皆様のおかげで、だき何とかが1年終えることができました。また、今年もクラブ奉仕委員長という私には重責をいただきました。小笠原さんをはじめ委員の皆様のご助力をいただき、また、大須ロータリーの皆様にご温かく見守り支えていただいているお陰で半年が過ぎました。日々感謝です。ありがとうございます。

年男年頭所見 加藤 千彦

2022年は寅年の中でも特別な、80年に一度の「壬寅(みずのえとら)」にあたる年です。壬寅は冬が厳しいほど春の芽吹きが生命力に溢れ、華々しく生まれる年になる言われています。昨年の丑年で耐え忍んだ1年の成果が、今年の寅年にはゆったり流れる大河のように落ち着いてしっかりと決断ができる1年にしていきたいと思います。昨年は初めて孫ができました。

年男年頭所見 木村 吉甫

長女が結婚し男の子を出産したのです。また、29歳になる甥っ子も夏に急に結婚しました。コロナ禍のため式はあげていなかったのですが、明治村の教会での結婚式に当選したということで急遽開催する運びとなり、私たち家族も出席いたしました。この大きなお目出たい出来事が昨年は続きましたが、今年は私が還暦を迎えます。自分でも信じられません。還暦は本厄の年でもあるそうです。今年は今まで以上に周りの皆様へ感謝する年と捉え、一つでも多く奉仕できるようにお金も使いたいと思います。



本人は、このように高い壇上でお話させていただく機会をいただき、誠にありがとうございます。まだまだ至らぬ点も多々ありますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど、宜しくお願い致します。

2022年は寅年の中でも特別な、80年に一度の「壬寅(みずのえとら)」にあたる年です。壬寅は冬が厳しいほど春の芽吹きが生命力に溢れ、華々しく生まれる年になる言われています。昨年の丑年で耐え忍んだ1年の成果が、今年の寅年にはゆったり流れる大河のように落ち着いてしっかりと決断ができる1年にしていきたいと思います。昨年は初めて孫ができました。

年男年頭所見 仲林 宏宣

年男の挨拶は人生の中で初体験でかなり緊張しております。寅年は挑戦、そしてrestartの年です。自分の中で昨年の12月に入り自分が感じる1日が何故か変わっているかと思えます。何か良い日が過ぎれば鬱陶気を感じ過っています。

自分にとって4回目の寅年です。振り返ると3回目の年にスナックでお隣にいた方と世間話をしておりました。寅年の話をしていたら寅年違いで怒られた記憶があります。何故怒られたか覚えていません。がむしろ、がむしやらに大人の方に合わせて話をしていたからかなと思います。何故なら1回りの違う寅年の方とお話して勘違いをされたことで怒られました。たまに話し始めの触りで使わせていただいております。笑っていただけましたでしょうか。しかし、今でも良い思い出です。



今年が五黄の寅、私は経験していませんが日本経済のバブルも1986年の前回の五黄の寅から始まったことです。今回も日本全体が良い経済を回すことができることを期待しています。前回の寅年の時は、がむしやら

に仕事をしていました。その時、民主党政権で「ロンクリートから人へ」という政策から業界全体で仕事の取り合いをしており完全なレッドオーシャンでした。今、振り返るとお金を回すために仕事を請け自転車操業のような状態だったと思います。しかし、今は顧客様より安定したお仕事をさせていただきいつも感謝の気持ちを持って日々、勉強させていただいております。

今年の抱負は良い計画、良い準備、良い行動を誓う。一年間がこんな楽しい一年は経験が無かったと振り返れるように心身を鍛え公私ともに残り3552日を挑戦しようと考えています。

私の老け顔とスタイリングは自分の天性ではありませんが、5回目の寅年を迎えるまでに、自分の見た目の年と実年齢の損益分岐点がいつになるか逆に楽しみになってきました。最近、利用したタクシーの運転手さんと会話していた時に寅年の話になり偶然同じ年の寅で、その方も老け顔な方で同じ境遇のもと物事をポジティブに考えることがいかに大事か、そしてちよっとした接点の中で会話することも大事なことを再認識しました。脂が乗った年頃といいますが、今回の12年間をいかに楽しみ成長し、そして貢献するかができるかが自分自身の課題とされています。

ゲームで例えると絶対にクリアしないといけない重要なポイントと価値付けしています。

そして人生が100年とするならばほぼ折返し地点にいたばかりです。ここは皆さんにご教授を頂き、後半戦を伸び伸びと生きたいと考えています。

12支と九星の最小公倍数で36という数字から36年に一度巡ってくる五黄の寅を「最強金運の年」と呼ぶ人もいますね。私も最強の金運の年にあやかりたいものです。そして12年で1周という【12】という数字にもすごく興味があります。私にとって12月は秋の収穫を終えてホッと安心する月ですが、月の満ち欠けも年に12回として時間も12の数字の縛り、鉛筆や自分の好きなボールも1ダースが12本×2で、色々な部分で使われているのに非常に魅力を感じます。当たり前のことですが自分にとっては神秘的に思えます。

2019年3月に春日井会長の紹介で入会させていただきました。まだ丸3年にはなっておりませんが、今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

最後に大須ロータリーの皆様の今年一年のご健勝とご多幸、そして大須ロータリークラブの益々の発展を祈念しまして少し短いです。が年男の挨拶とさせていただきます。

■米山奨学生挨拶・奨学金授与

米山奨学生 馬 健淋

名古屋大須ロータリーの皆さんこんにちは、馬健淋です。

1月に、修士論文の作成と、就職先から、新入社員パスポート研修など、いろいろ予定が入りました。これから忙しくなると思いますが、体調管理をしながら頑張りたいと思います。

さて、今年の中国の春節は2月1日のようです。この日に、修士論文の締め切りともなっています。まさに1ヶ月1日から新しい1年の始まりです。

春節の食べ物、魚などの幸運な象徴的な意味のあるものを用意します。これは、中国語で「余り」を意味するからです。あと餃子は集まり、富をもたらし意味を持つので春節では不可欠です。春節の前日の夜に、いつも爆竹や花火を打ち上げます。これは、昔話の中に年獣という化け物がいて、いつも春節の前日に人の前に現れ人々を怖がらせていたようです。なの



で爆竹の光や音は、年獣を駆逐する意味で、この一年の悪運を払う意味を持ちます。しかし、最近ではこの爆竹の音が騒音とされ、打ち上げの時もガスを割ったり危険もありますので制限されているようです。

今年も中国に帰れない状況ですが、私の両親はともに健康で安心しました。出来れば就職するまえに、二人と日本の旅行などしたいと思っています。

以上、1月の報告になります。ありがとうございます。

(原稿を原文のまま掲載)

1月27日(木) 例会の案内  
定款規定により休会

2月3日(木) 例会の案内  
例会変更 同日  
節分例会(職場例会)  
12時30分 開始



於 大須観音本堂下会議室  
2月10日(木) 例会の案内  
卓話

プロフィール

小山 哲矢さん  
(紹介者: 母下 富博さん)

公共イメージ向上委員会

川島 勇基・内藤 明  
近藤宏一郎

\*本文は、原則 頂いた原稿を転載しています。